

ひとひと  
女と男グッドパートナー

# いきいき通信

VOL. 10



湖南省男女共同参画リポーター・湖南省人権擁護課

## \* リポーター対談 2015 \*

男女共同参画リポーターは、工業会・商工会にもご協力いただいています。市から両会に会員の派遣を依頼し、4名の方を派遣いただきました。工業会・商工会派遣リポーターにインタビューをしました。

Q 男女共同参画リポーターになっていかがでしたか  
はじめは「何のこと？何をするの？」

工業会派遣リポーター（以下「工」）：男女共同参画って何？リポーターって何をするの？と、どの言葉も「？マーク」だらけでした。

商工会派遣リポーター（以下「商」）：僕らの時代は、男は仕事、女は家事が当然だったので、男女共同参画リポーターと聞いても、いったい何をするのかわからなかったです。

「気になるなあ」

工：新聞記事の男女共同参画の文字が目に入ってくるようになりました。

工：他社を訪問していると、女性の営業職がいらっしやることに気づきました。

商：会議に女性の参加があることも納得できます。

商：女性経営者の頑張りも再確認できました。世界経済フォーラム発表の男女平等（ジェンダー・ギャップ）指数の日本の順位は毎年低いですね・・・。

商：職場での湯茶の用意や片づけも、女性ばかりで、意識を変えるむずかしさを感じています。



Q 自分に何か変化はありましたか

「家庭では」

工：家事をしてきましたが、もっとしてもよいのではと思うようになり、これからは料理もしたいと思っています。

工：30年くらい前だと難しかったと思いますが、時代の流れか、保育園や学校に行きやすくなりました。

工：母親の役割と決めつけないで、父親も子どものことに関わりたくなってきました。

工：他人の評価や目を気にするより、自分の評価で男性も家事に参加するといいですね。

「職場では」

工：女性従業員に話を聴く時間を設けました。

工：就業規則に目がいき、検討を試みました。

商：女性の立場への理解を上司に伝えねばと思うようになりました。

商：まず、自分のことは自分でする取り組み（意識改革）を進めたいです。

女性へメッセージはありますか

- ・チャレンジ精神を大切にしよう。（意欲）
- ・特性を生かし、男性を味方につけよう。（女子力の使い方）



## 女性の職域拡大により、社内の活性化が進んでいる

### 株式会社 寺嶋製作所を取材しました！！

#### 株式会社 寺嶋製作所

(本社) 東近江市宮川町 339-2

(甲西工場) 湖南市正福寺 7-75

<http://terashima-ss.co.jp>

従業員数 130人 (男性98人、女性32人)

業種 製造 (厨房機器部品、住宅関連機器部品等)

加工 (各種金属板のプレス加工、製品組立加工等)



▲お話を伺った、寺嶋社長と奥村総務課長  
(本社にて)

女性「には？」から「でも！」、  
そして「ならでは！！」へ

チャレンジすることで自信と責任感を育みやりがいのある職場(職域)を広げた女性をこの目で知り、貴重な話も聞かせていただくことができました。

フォークリフトの免許を取得後、自分で操作し、計画的に仕事を進めている二人の女性。免許取得のため、終業後仲間の方に指導を受けた話に、職場の人間関係のあたたかさを思います。

一方、製造品の軽量化と製造の機械化が進むを受け、大きなプレスの機械を扱う女性オペレーターがおられることも驚きでした。



▲製造現場で多くの女性が活躍しています。  
社内の改善提案においても、表彰される提案の多くが女性のものとなっています。

このような女性の活躍が、女性自身の考え方の変化だけでなく、先駆者、女性の総務課長さんの存在も大きな力となり、彼女たちを勇気づけたのではないかと考えます。そこに、「女性には無理かな」から「女性でもできる」への大きな前進を感じました。

けれども、個々人の能力の見極めや仕事への熱意など、細やかな判断がなされていることも伺いました。男女の脳の働きの特性の話も出て、この結果、女性の主任が誕生したことも当然のこととなります。そこには、「女性ならでは」の要素、仕事への責任感、職場のポジション等、様々な要素があるようです。

女性の主任さんのお話の中では、男だから、女だからという感覚は持たないということ、伝達することもキッパリと伝える等とともに、女子力、女性ならではの心づかいなされている点もわかりました。例えば夜勤の時の夜食を取り上げても、一人ひとりの好みや希望を聞き準備されていました。まさしく「女性ならでは」が発揮されています。

一人ひとりの変化が、会社の内からの変化となり、職場の変化となることを頼もしく感じるとともに、社会の変化、女性、男性の区別なく働ける将来を感じさせてもらいました。



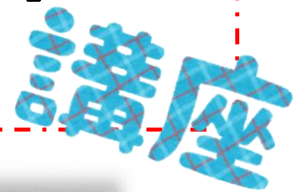
▲生産課初の女性主任からお話を伺いました  
(甲西工場にて)



# 「自分らしくもっと輝くために 幸せのためのとっておきポイント」

講師 黄瀬紀美子さん (アイ・キャリアサポート代表取締役)

日時 平成26年10月26日(日) 午前10時～ 場所 サンライフ甲西



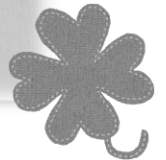
## 湖南省工業会 石部政貴

今回の講座の先生は、仕事と家庭を両立したいという思いから、自分で会社を立ち上げられました。「『黄瀬さんの奥さん』、『あいちゃんのお母さん』と呼ばれるのではなく、『黄瀬紀美子』と呼ばれたい」と述べられました。

講座の最中に先生が、「近くの人とペアを組んでください」と言われました。初対面なので、ほとんどの人が緊張すると思います。自分もそうです。じゃんけんや会話をするうちに、だんだんと緊張がほぐれてきました。これをアイスブレイクとって、初対面の人



▲ 講師の黄瀬紀美子さん



同士が会う時その緊張をほぐすための手法と言われました。

「すべては出会いから始まる。すべては自分次第」という言葉が印象的でした。やさしい人は癒してくれる。厳しい人は自分を成長させてくれる。嫌な人は忍耐と寛容を身に付けさせてくれる。話を聞いて、考え方ひとつで良い出会いに変えられると思いました。

人生の中ではたくさんの人と出会います。いろいろな性格の人と会うことによって、人は成長できると思います。一つ一つの出会いを大切にしていきたいです。

## ～受講者アンケートから～

たくさんの気づきを得ることができました。次は実行に移していきたいです。

キャリアを積むことは年齢、性別に関係なしと学びました。

来てよかったです。今の自分に必要なメッセージをたくさんいただき、涙が出そうなくらい心にしみわたりました。無料で聴けるなんてすごいです。

## 男性から見た男女共同参画

湖南省工業会 野口周作

私は、湖南省工業会の一員として、男女共同参画リポーターに参加させて頂き二年目となります。最初の頃は何もわかりませんでしたが、お蔭様で今となっては、男女共同参画関連の記事やニュースが目につくようになりました。

例えば、昨年、新内閣では、女性の活躍促進は日本の経済再生に不可欠とのことで、女性活力・子育て支援担当大臣が新たに設けられたり、であるとか・・・。

理解できたのは、女性の活躍促進の裏には、もちろん、家庭における男性の活躍促進も必要だということ。平成26年度「男女共同参画週間」キャッチフレーズは「家事場のパパチカラ」でした。

社会の中では働く女性に対する理解であったり、父親の育児休暇制度の利用促進であったり、また、家庭では育児、家事、介護への積極参加であったり。社会の中でまず変わらなければいけないのは男性なのだと感じます。

男性として、男女共同参画社会について考えさせていただく機会を作っていただき感謝していますし、この二年で少し変わったように思います。より多く男性にイベントや講演会に参加して、理解してもらえればと思います。また、我こそはと思われる方、是非リポーターに参加しませんか？

＊ 「男女共同参画 メッセージ」 ＊



滋賀県立男女共同参画センター  
森井 一夫 所長から  
メッセージをいただきました。

男女共同参画リポーターについては、労働者の観点からの意見・提案も取り入れ、より実態に応じた取り組みを行うため、平成 25 年度から工業会・商工会にもご協力いただいています。市から両会に会員の派遣を依頼し、4名の方を派遣いただきました。ご協力ありがとうございました。



＊あなたも男女共同参画リポーターになってみませんか？ ＊



男女共同参画リポーターは、地域に根ざした男女共同参画のまちづくりを進めるために設置されています。任期は1年。市内に在住か  
在勤されている20歳以上の人で、男女共同参画社会について興味を持ち意欲的に活動できる人なら、どなたでも歓迎です。

毎年、4月から5月頃に募集していますので、何か男女共同参画ってよくわからないけれど興味があるという人、大歓迎です。これからのライフスタイルについて一緒に考え、発信していきましょう。

募集については、広報「こなん」や市のホームページなどでお知らせします。ご応募お待ちしております！



▲ 男女共同参画リポーター会議

▲ フォトコンテスト審査会

募集については、広報「こなん」や市のホームページなどでお知らせします。ご応募お待ちしております！



人権擁護課では男女共同参画に関するビデオ・DVDの貸し出しを行っています。地域や団体での研修にお使いください！ 「湖南省市 人権DVD」で検索ください。

平成26年度 年間活動内容

- 6月24日 第1回会議…リポーター会議・いきいき講座の概要
  - 7月23日 第2回会議…期日、会場、講師の決定、アンケートの内容検討
  - 9月10日 第3回会議…参加体制、当日の時間配分・役割分担
  - 10月22日 事業所への取材
  - 10月26日 いきいき講座
  - 11月17日 G-NETしがフェスタへの参加
  - 12月11日 第4回会議
  - 2月5日 いきいき通信第1回編集会議  
フォトコンテスト審査会
  - 2月●日 いきいき通信第2回編集会議
- ※いきいき通信 3月区配布

女と男グッドパートナー  
いきいき通信 Vol.10

■発行 平成27年3月

■編集 湖南省市男女共同参画リポーター  
(西村真喜子、望月貴、森富裕子  
湖南省工業会・石部政貴、野口周作  
湖南省商工会・立入寛己、橋口裕美)  
湖南省 人権擁護課

■連絡先

〒520-2208 湖南省中央一丁目一番地

湖南省 人権擁護課

FAXTEL (71) 23054  
(72) 22001

Eメール jinken@city.shiga-konan.lg.jp

